

インターネットの使いかた

● インターネット機能について

本機に搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」78ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」81ページ）。
- ウィルコム公式サイト（84ページ）にアクセスすることで、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます。

🔔 ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」224ページ）。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」224ページ）。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。よろしくお願いいたします。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。

🔔 お知らせ

- OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといえます。
 - ・ OperaブラウザからWebページにアクセスするとディスプレイに「🔒」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示していたり、保存したページを表示（86ページ）していたりする場合は、「🔒」が表示されます。

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（94ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、本機を操作してインターネットでお買い物をするときに、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報をお客様から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないように、送信データが保護されます。

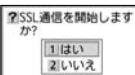
🔔 ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

🔔 お知らせ

- Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「🔒」を表示してお知らせします。また、SSL/TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL/TLS対応ページへ移動する場合、SSL/TLS通信を開始/終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera（WEB）メニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」90ページ）。

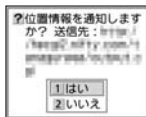
SSL通信開始 確認画面



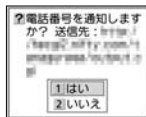
■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

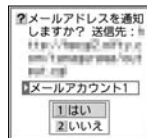
位置情報通知画面



電話番号通知画面



メールアドレス通知画面



● ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。
- インターネット上には、製造番号や固体認識番号を求めてくるWebページが存在しますが、そのWebページにはアクセスできない場合があります。

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」(53ページ)をご参照ください。

● ご注意

- オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツを利用することができません。

● お知らせ

- ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用せずに、一般プロバイダーを利用してWebページへアクセスすることも可能です（「ダイヤルアップを設定する」94ページ）。

● Operaブラウザについて

Operaブラウザは、ウィルコム電話機や携帯電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。

● ご注意


- パソコン向けのWebページは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）を利用したWebページは、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- FLASHを使用しているWebページでは、FLASH部分の表示ができません。
- 操作ロック（139ページ）の「Opera」が「禁止」に設定されているときは、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「ブックマークからの接続に限定」（150ページ）が「する」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。
 ・「ケータイモード」 ・「フルスクリーンモード」 ・「スモールスクリーンモード」
 各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。表示モードの切り替えはOpera（WEB）メニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」81ページ、「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ）。どの表示モードで表示しているかは、画面上部のピクトの種類で確認できます。

ケータイモード


画面上部に「」が表示されます。



Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームで分割されたWebページは、フレーム表示されません。

スクロール方向

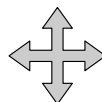


フルスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。


Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードでは、とを使い、上下左右にWebページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたWebページもそのまま表示できますが、Webページ上のほとんどの要素がディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたWebページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいWebページとして表示したりすることができます（「Webページから移動する」87ページ）。

スクロール方向



スモールスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットしなおして表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたWebページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームを選択し、単ページのみ表示させることができます（「Webページから移動する」87ページ）。


スクロール方向



● ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

● お知らせ


- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。

● Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする

Operaブラウザを起動し、「ホーム」(84ページ)にアクセスします。

待受画面で  を押す (▶) 「接続する」または 「2」 「接続する (次回から表示しない)」


ご注意

●ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ(無料)を行っていただく必要があります(「オンラインサインアップをする」53ページ)。

お知らせ


- 「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます(「Opera (WEB) メニューからの環境設定」90ページ、「Webページ表示中の環境設定」92ページ)。
- 「接続する (次回から表示しない)」を選択した場合、接続するかどうかの確認画面を再度表示するには、「設定リセット」(91ページ)を行ってください。
- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもセンターにEメールありの通知の受信/ライトメールの受信ができます。Eメールはパケット通信終了後に自動的に受信します(「通信中のメール受信を設定する」161ページ)。

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

Operaブラウザを終了します。

お知らせ

● を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってWebページにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。 	
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・を長く（1秒以上）押しと、/（メールキー/Webキー）で、画面を拡大・縮小（ズーム）することができます。 ・Webページ表示中に押しと、「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」81ページ）。 	
	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を20件まで記憶しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
	フォーカス/表示を画面単位で上に移動します。	
	フォーカス/表示を画面単位で下に移動します。	
	公式サイトなど、ウィルコム電話機や携帯向けのWebページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
	「選択/決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】などが表示されている場合に使用します。	
	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアに【戻る】や【中止】などが表示されている場合に使用します。	
	Webページ表示中に、画面下部右端の操作ガイド表示エリアに【メニュー】などが表示されている場合に使用します。	
	☺/☹を画面の拡大・縮小として使用できるように切り替えます。	



お知らせ

- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも②で選択します。
- ③は、以下のようなWebページでの入力操作にも使用します。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
目的のテキストボックスを選択し、③【選択】 ▶ 文字を入力	目的のチェックボックスを選択し、③【選択】	目的のラジオボタンを選択し、③【選択】	目的のプルダウンメニューを選択し、③【選択】 ▶ ③で目的の項目を選択し、③【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします（「表示モード」78ページ）。

Webページ表示中に   「ケータイモード」、 「フルスクリーンモード」、または  「スモールスクリーンモード」

お知らせ

●表示モードの切り替えは、Opera (WEB) メニューからも行えます（「Opera (WEB) メニューからの環境設定」90ページ）。

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードできます。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご利用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」109ページ）。
- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
 - ・インターネット接続中のみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできません。
 - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダからの転送やEメール添付しての送信はできません。
- ・本機では表示／再生できないデータもダウンロードはできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound (64和音のみ)、MIDI (SMFフォーマット0/1対応)

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で    「はい」  保存ファイル名を入力し、

 **【確定】**

ご注意

- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像データのファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像データの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIデータのファイル形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、メロディ、Webページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同じファイル名のデータをダウンロードする場合は、警告メッセージが表示されます。この場合は、ダウンロードするデータを別のファイル名に編集して保存してください。

お知らせ

- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」86ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

保存確認画面
(MIDIの場合)



↓
ファイル保存画面



ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのWebページをブックマークに登録しておく、次回から簡単な操作で、登録したWebページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているWebページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 【メニュー】 ▶ 5 「ブックマーク登録」

以下の項目から選択します。

(ブックマークNo.)	<ul style="list-style-type: none"> 【選択】 ▶ ブックマークNo. (00~99) を入力し、 【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00~99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	<ul style="list-style-type: none"> 【選択】 ▶ フォルダを選択し、 【選択】 ブックマークを登録するフォルダを設定します。
(タイトル)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ タイトルを入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角・半角共に40文字まで）。
(URL)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ URLを入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角で255文字まで）。

2 【登録】 または 【登録】

ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ~ (十の位) ▶

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」89ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、ブックマーク一覧から選択して接続することができます。

待受画面で を長く（1秒以上）押す ▶ 3 「ブックマーク」 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 【接続】

お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に 【メニュー】 ▶ 3 「ブックマーク一覧」 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 【接続】

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にあるEメールアドレス、電話番号の情報を利用することができます。

Webページ表示中に **Eメールアドレスまたは電話番号へのリンクを選択し、** **【選択】**

■ Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> Eメール作成	選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。	
<input type="checkbox"/> アドレス帳へ登録	<input type="checkbox"/> 新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
	<input type="checkbox"/> 追加	<p>▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、<input type="radio"/> 【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、<input type="radio"/> 【選択】 ▶ <input type="radio"/> 【登録】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で<input type="radio"/> 【登録】 を押し、上書きされます。</p>

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■ 電話番号の場合

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 発信	<p>▶ <input type="radio"/> 【発信】 を押す</p> <p>選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます（26ページ）。</p>	
<input type="checkbox"/> ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。	
<input type="checkbox"/> アドレス帳へ登録	<input type="checkbox"/> 新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
	<input type="checkbox"/> 追加	<p>▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、<input type="radio"/> 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、<input type="radio"/> 【選択】 ▶ <input type="radio"/> 【登録】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で<input type="radio"/> 【登録】 を押し、上書きされます。</p>

・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、通話中画面で を押し、通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Webページの操作は行えません。

● Operaブラウザのメニューについて

Operaブラウザのメニューを利用して、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。

Opera (WEB) メニューについて

待受画面で **Ⓜ** を長く (1秒以上) 押す

Opera (WEB)
メニュー



以下の項目から選択します。

1 公式サイト	公式サイトへアクセスします。
2 ホーム	「ホーム」に設定したWebページにアクセスします (「Operaブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする」79ページ)。
3 ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページにアクセスします (「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ)。
4 検索	選択した検索エンジンで入力したキーワードをインターネット検索します。
5 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます (「URLを入力または入力履歴からアクセスする」85ページ)。
6 ページ履歴	<p>▶ 一覧から履歴を選択し、Ⓜ [接続]</p> <p>以前にアクセスしたWebページを表示します。ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。</p>
7 保存ページ	保存したWebページの一覧を表示します (「保存ページから表示する」86ページ)。
8 オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます (「オンラインサインアップをする」53ページ)。
9 設定	Operaブラウザの環境設定をします (「Opera (WEB) メニューからの環境設定」90ページ)。

📢 お知らせ

- 公式サイトにアクセスできない場合は、Operaブラウザの接続先設定 (90、94ページ) を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください (「Webページ表示中の環境設定」92ページ)。
- [2] 「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます (「Opera (WEB) メニューからの環境設定」90ページ、 「Webページ表示中の環境設定」92ページ)。
- [2] 「ホーム」に設定したWebページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面で Ⓜ を押す (▶ [1] 「接続する」または [2] 「接続する (次回から表示しない)」)
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に Ⓜ 【メニュー】 ▶ [4] 「移動」 ▶ [8] 「ホーム」

- ページ履歴の詳細を表示したり、削除するには、以下の操作を行います。

Opera (WEB) メニューで [6] 「ページ履歴」 ▶ **Ⓜ** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

[1] 詳細表示	Webページのタイトル名とURLを表示します。
[2] 削除	<p>▶ [1] 「1件」、[2] 「選択」、または [3] 「全件」</p> <p>ページの履歴を削除します (「各機能の情報を削除する」171ページ)。</p>

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記憶されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。
 ・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で **WEB**を長く(1秒以上)押す ▶ **5**「URL入力」

以下の操作の中から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶ 「新規作成」を選択し、 ○ 【選択】 ▶ URLを入力し、 ○ 【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 ○ 【選択】 ▶ ○ 【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 ○ 【選択】 ▶ URLを編集し、 ○ 【接続】

URL履歴一覧画面



お知らせ

- URLに入力できる文字数は、半角で255文字までです。
- Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
 Webページ表示中に**◎**【メニュー】 ▶ **4**「移動」 ▶ **7**「URL入力」 ▶ 「新規作成」を選択し、**○**【選択】 ▶ URLを入力し、**○**【接続】
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
 また、URL履歴一覧画面で履歴を削除するには、以下の手順で行います。
 URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶ **◎**【削除】 ▶ **1**「1件」、**2**「選択」、または**3**「全件」
 以降の手順については「各機能の情報を削除する」(171ページ)をご参照ください。

Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中に **◎**【メニュー】を押す

Webページ表示中のメニュー



以下の項目から選択します。

1 進む	◎ 【戻る】を押すなどして前のページに戻っているとき、戻る前のページを表示することができます。						
2 更新	表示しているWebページを最新の状態に更新します。						
3 ブックマーク一覧	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします(「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ)。						
4 移動	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます(「Webページから移動する」87ページ)。						
5 ブックマーク登録	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します(「表示中のWebページをブックマークに登録する」82ページ)。						
6 保存	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMを本機に保存します(「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」86ページ)。						
7 文字コード お買い上げ時： 「自動選択」	<table border="1"> <tr> <td>1自動選択</td> <td rowspan="4">通常は1「自動選択」で問題ありませんが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると1「自動選択」に戻ります。</td> </tr> <tr> <td>2Shift-JIS</td> </tr> <tr> <td>3EUC-JP</td> </tr> <tr> <td>4ISO-2022-JP</td> </tr> </table>	1 自動選択	通常は 1 「自動選択」で問題ありませんが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると 1 「自動選択」に戻ります。	2 Shift-JIS	3 EUC-JP	4 ISO-2022-JP	
1 自動選択	通常は 1 「自動選択」で問題ありませんが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると 1 「自動選択」に戻ります。						
2 Shift-JIS							
3 EUC-JP							
4 ISO-2022-JP							
8 ページ情報	<table border="1"> <tr> <td>1URL表示</td> <td>表示しているWebページについて、以下の情報を表示します。 ・ ページタイトル(全角・半角共に255文字まで) ・ URL(半角で255文字まで) ・ ページ全体サイズ</td> </tr> <tr> <td>2サーバー証明書</td> <td>アクセスしたWebページ(サーバー)に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。</td> </tr> </table>	1 URL表示	表示しているWebページについて、以下の情報を表示します。 ・ ページタイトル(全角・半角共に255文字まで) ・ URL(半角で255文字まで) ・ ページ全体サイズ	2 サーバー証明書	アクセスしたWebページ(サーバー)に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。		
1 URL表示	表示しているWebページについて、以下の情報を表示します。 ・ ページタイトル(全角・半角共に255文字まで) ・ URL(半角で255文字まで) ・ ページ全体サイズ						
2 サーバー証明書	アクセスしたWebページ(サーバー)に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。						
9 設定	Operaブラウザの環境設定をします(「Webページ表示中の環境設定」92ページ)。						

■ Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで

6 「保存」を押す

以下の項目から選択します。

1 ページ (全体)	▶ 保存ページ名を入力または修正し、◎【確定】 Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」(86ページ)からインターネットに接続せずに表示できます。
2 画像	▶ 画像を選択し、◎【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、◎【確定】 表示しているWebページ内の画像を選択して保存します。Webページ中に画像がある場合のみ有効です。また、拡張子によっては画像として認識できない場合もあります。 ・ 画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。 ◎【キャンセル】または[?] 通常のWebページ表示に戻ります。 ⌂ Webページ上にある画像を選択します。「フルスクリーンモード」の場合は、⌂で左右の画像を選択できます。
3 背景画像	▶ 保存ファイル名を入力または修正し、◎【確定】 表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合のみ有効です。
4 BGM	▶ 保存BGM名を入力または修正し、◎【確定】 表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。

🔔 ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、USBケーブル(別売)を使ってパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。([データを削除する] 115ページ)。
- 保存時に、すでに同じファイル名のデータがある場合は、上書き確認画面が表示されます。元からあるファイルを上書きしたくない場合は、ファイル名を編集して保存してください。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

🔔 お知らせ

- Webページを保存するときに、Opera (WEB) 設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合、画像やBGMは保存されません。(「Operaブラウザの環境設定」90ページ)。
 ・ 「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」(80、92ページ)で拡大/縮小した画像は、元の大ききで保存されます。

■ 保存ページから表示する

保存したWebページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく表示することができます。

待受画面で

🌐を長く(1秒以上)押す ▶ 7 「保存ページ」 ▶ 表示したい保存ページを選択し、◎【再生】

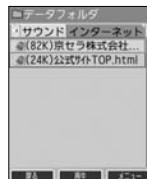
データフォルダ画面
(インターネット)

🔔 ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

🔔 お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
 待受画面で◎ ▶ 「データフォルダ」を選択し、◎【選択】 ▶ 6 「インターネット」 ▶ 保存ページを選択し、◎【再生】
- データフォルダ画面(インターネット)で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
 データフォルダ画面(インターネット)で保存ページを選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶ *【削除】 ▶ 1 「1件」、2 「選択」、または3 「フォルダ」
 以降の手順については「各機能の情報を削除する」(171ページ)をご参照ください。



■ Webページから移動する

Webページ表示中に他のページにアクセスすることができます。

Webページ表示中のメニューで **4** 「移動」を押す

以下の項目から選択します。

1 ページ履歴	<p>▶ ページ履歴一覧からWebページを選択し、○【接続】</p> <p>以前にアクセスしたWebページを表示します。ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。</p>
2 データフォルダ	データフォルダにアクセスします。(「データフォルダの使いかた」108ページ)。
3 ページの先頭	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
4 ページの最後	表示しているWebページの最後に表示を移動します。
5 ページ内検索	<p>▶ キーワードを入力し、○【確定】</p> <p>表示中のWebページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します(全角・半角共に128文字まで)。検索は、現在のリンク位置から画面下に向かって行います。現在のフォーカス位置から前／次を検索したい場合は、◎／○を押します。検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。検索を終了するには◎【キャンセル】を押します。</p>
6 フレーム切り替え*	<p>■ フレームを移動する場合</p> <p>▶ フレームを選択し、○【選択】</p> <p>■ 1つのフレームを選択し新しいページとして表示する場合</p> <p>▶ フレームを選択し、◎【表示】</p> <p>表示モードによっては、フレームページを表示している場合、フレームを移動したり1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます(「表示モード」78ページ)。</p>
7 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます(「URLを入力または入力履歴からアクセスする」85ページ)。
8 ホーム	「ホーム」に設定したWebページへアクセスします(「Operaブラウザのメニューについて」84ページ)。
9 公式サイト	公式サイトへアクセスします。

*：フレームページを表示しているときのみ、選択できます。フレームページを表示しているときはタイトルに「**■**」が表示されます。

お知らせ

- Webページの先頭または最後を表示する際に、「ケータイモード」／「スマートフォンモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が最後となります。「フルスクリーンモード」の場合は、ページ全体の左上端の表示範囲が先頭になり、右下端の表示範囲が最後となります。

「ケータイモード」／「スマートフォンモード」の場合



「フルスクリーンモード」の場合

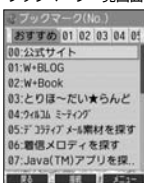


●ブックマーク一覧について

ブックマーク一覧には、ブックマークを100件まで登録できます。ブックマークは任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

■ 待受画面から表示する場合

ブックマーク一覧画面



待受画面で **WEB** を長く (1秒以上) 押す ▶ **[3] 「ブックマーク」**

■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に **[Xメニュー]** ▶ **[3] 「ブックマーク一覧」**

ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧画面では、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **ブックマークを選択** ▶ **[Xメニュー]**

以下の項目から選択します。

[1] 新規登録	新しくブックマークを登録します (「表示中のWebページをブックマークに登録する」82ページ)。	
[2] 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で [O] 【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
[3] 並び替え	[1] アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	[2] No.順	登録したブックマークNo.の順で表示します。
[4] フォルダ名変更	▶ フォルダ名を修正し、[O]【確定】 選択しているフォルダのフォルダ名を変更します (全角・半角共に20文字まで)。	
[7] 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます (「ブックマークを編集する」89ページ)。	
[8] フォルダ移動	[1] 1件	▶ 移動先のフォルダを選択し、[O]【選択】 ▶ [1] 「はい」 選択しているブックマークを別のフォルダに移動します。
	[2] 選択	▶ 移動したいブックマークを選択し、[O]【選択】を繰り返す ▶ [X] 【フォルダ移動】 ▶ 移動先のフォルダを選択し、[O]【選択】 ▶ [1] 「はい」 移動したいブックマークを複数選択して、別のフォルダに移動します。選択を解除するには、選択済みのブックマークを再度選択し、[O]【解除】を押します。
	[3] フォルダ内	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、[O]【選択】 ▶ [1] 「はい」 フォルダ内にあるすべてのブックマークを、別のフォルダに移動します。
	[4] 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、[O]【選択】 ▶ [1] 「はい」 すべてのフォルダにあるブックマークを、別のフォルダに移動します。
[9] ショートカット	選択したブックマークをお気に入りメニューへ登録します (「お気に入りメニューを設定する」23ページ)。	
[0] 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
[X] 削除	▶ [1] 「1件」、[2] 「選択」、[3] 「フォルダ内」、または[4] 「全件」 ブックマークを削除します (「各機能の情報を削除する」171ページ)。	
[X] 赤外線送信*	ブックマークを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」178ページ)。	

* : Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

● ご注意

- **[X] 「削除」** では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」 / 「完全消去+初期化」 (142ページ) を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」 / 「完全消去+初期化」を行った場合、他の機能で保存されているデータや登録内容もリセットされますので、ご注意ください。

● お知らせ

- **[1] 「新規登録」** を選択したときは、タイトルやURLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください (「ブックマークを編集する」89ページ)。









■ ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

● ブックマーク一覧画面のメニューで


1 「編集」を押す

以下の項目から選択します。

 NO (ブックマークNo.)	▶  【選択】 ▶ ブックマークNo. (00~99) を編集し、  【選択】 ブックマークNo.を編集します。登録時には、00~99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
 フォルダ登録	▶  【選択】 ▶ フォルダを選択し、  【選択】 登録先フォルダを選択します。
 T (タイトル)	▶ タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します (全角・半角共に40文字まで)。
 URL (URL)	▶ URLを編集する URLを編集します (半角で255文字まで)。





2 **【登録】** または **【登録】**

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したブックマークNo.がすでに登録されている場合は、書き換え確認画面が表示されます。すでにあるブックマークNo.と置き換えて登録するには、書き換え確認画面で  「はい」を押します。

お知らせ


- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  【*】 を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  【0】 ~  【9】 (十の位) ▶  【*】

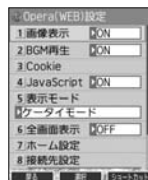
● Operaブラウザの環境設定

Opera (WEB) メニューからの環境設定

インターネットに接続する前に、あらかじめOpera (WEB) メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で  を長く (1秒以上) 押す ▶ **9** 「設定」

設定メニュー
(Opera (WEB)
メニュー時)



以下の項目から選択します。

1 画像表示 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
2 BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード (34ページ) の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 1 「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
3 Cookie お買い上げ時： 「する」	1 Cookie利用 ▶ 1 「する」 または 2 「しない」 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては 1 「する」 に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。 2 削除 ▶ 1 「はい」 を押す 本機に保存されているCookieをすべて削除します。
4 JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては 1 「ON」 に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。
5 表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶ 1 「ケータイモード」、 2 「フルスクリーンモード」、または 3 「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します (「表示モード」 78ページ)。
6 全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。 1 「ON」 に設定すると、ピクト表示エリアや操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドが表示されなくなりますが、表示されているときと同じようにキー操作できます。
7 ホーム設定 お買い上げ時： 「公式サイト」	Opera (WEB) メニューの 2 「ホーム」 (84ページ) を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 ◎ 【メニュー】 を押すと、以下の操作が行えます。 2 編集 ▶ URLを編集し、◎ 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。 3 リセット ▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。
8 接続先設定 お買い上げ時： 「CLUB AIR-EDGE」	▶ 1 「接続先1」、 2 「接続先2」、または 3 「CLUB AIR-EDGE」 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください (「ダイヤルアップを設定する」 94ページ)。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。

⑨ 詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」 高速化サービス 追加設定： 「3：」	<input type="checkbox"/> CA証明書	詳細を表示する場合 ▶ CA証明書を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【詳細】 有効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【メニュー】 ▶ <input type="checkbox"/> 「有効」 無効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【メニュー】 ▶ <input checked="" type="radio"/> 「無効」 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」
	<input checked="" type="checkbox"/> Referer	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input checked="" type="checkbox"/> 「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、データをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうか設定します。
	<input checked="" type="checkbox"/> スピードダイヤル	スピードダイヤルでWebページにアクセスする場合の接続方法を設定します（「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」29ページ）。 <input type="checkbox"/> ブックマーク ブックマークNo.を入力して、ブックマークに登録されているWebページにアクセスします。 <input checked="" type="checkbox"/> CCコード CCコードを入力して、CCコードに登録されているWebページにアクセスします。
	<input checked="" type="checkbox"/> 高速化サービス追加設定	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像データの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」（53ページ）から設定してください。 <input type="checkbox"/> OFF Operaブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「OFF」にしても高速化サービスは解約されません。高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」（53ページ）から設定してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 1：画質重視 もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。 <input checked="" type="checkbox"/> 2： 「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。 <input checked="" type="checkbox"/> 3： お買い上げ時の設定です。 <input checked="" type="checkbox"/> 4：速度重視 もっとも速度を重視して最適化します。
	<input checked="" type="checkbox"/> 設定リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。

お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、 「画像表示」や 「BGM再生」を 「OFF」にしても、リンク先で画像や音声を表示/再生します。
- 「接続先設定」では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定/解除する」94ページ）。
- 「設定リセット」でリセットされるブラウザの環境設定は、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

項目	初期値
画像表示	ON
BGM再生	ON
Cookie利用	する
JavaScript	ON
表示モード	ケータイモード
全画面表示	OFF
CA証明書	すべての証明書が有効

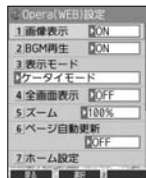
項目	初期値
Referer	ON
スピードダイヤル	ブックマーク
ズーム	100%
ホーム設定	公式サイト
オートリダイレクト	ON
ユーザーエージェント	WILLCOM
高速化サービス追加設定	3：

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、設定できない項目もあります。

Webページ表示中に **ⓐ**【メニュー】▶ **9**【設定】

設定メニュー
(Web表示中)



以下の項目から選択します。

<p>1 画像表示</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。</p>						
<p>2 BGM再生</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（34ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。1 「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。</p>						
<p>3 表示モード</p> <p>お買い上げ時： 「ケータイモード」</p>	<p>▶ 1 「ケータイモード」、2 「フルスクリーンモード」、または 3 「スモールスクリーンモード」</p> <p>Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」78ページ）。設定にあわせて、現在の表示も切り替えます。</p>						
<p>4 全画面表示</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。1 「ON」 に設定すると、ピクト表示エリアや操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドが表示されなくなりますが、表示されているときと同じようにキー操作できます。</p>						
<p>5 ズーム</p> <p>お買い上げ時： 「100%」</p>	<p>▶ 1 ~ 9、0、*（倍率を選択）</p> <p>選択したサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。</p>						
<p>6 ページ自動更新</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 ~ 7（更新時間を選択）</p> <p>選択した時間の間隔で自動的にWebページを更新します。 Operaブラウザを終了すると、設定はお買い上げ時の状態に戻ります。</p>						
<p>7 ホーム設定</p> <p>お買い上げ時： 「公式サイト」</p>	<p>Opera (WEB) メニューの2 「ホーム」（84ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 ⓐ【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。</p> <table border="1" data-bbox="272 1042 1031 1201"> <tbody> <tr> <td data-bbox="272 1042 462 1090"> <p>1 今のページを設定*</p> </td> <td data-bbox="468 1042 1031 1090"> <p>▶ ⓐ【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1098 462 1145"> <p>2 編集</p> </td> <td data-bbox="468 1098 1031 1145"> <p>▶ URLを編集し、ⓐ【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1153 462 1201"> <p>3 リセット</p> </td> <td data-bbox="468 1153 1031 1201"> <p>▶ 1 「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	<p>1 今のページを設定*</p>	<p>▶ ⓐ【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。</p>	<p>2 編集</p>	<p>▶ URLを編集し、ⓐ【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。</p>	<p>3 リセット</p>	<p>▶ 1 「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。</p>
<p>1 今のページを設定*</p>	<p>▶ ⓐ【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。</p>						
<p>2 編集</p>	<p>▶ URLを編集し、ⓐ【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。</p>						
<p>3 リセット</p>	<p>▶ 1 「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。</p>						
<p>8 BGM音量変更</p> <p>お買い上げ時： 「音量レベル3」</p>	<p>▶ 「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から選択し、ⓐ【選択】</p> <p>Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は、設定にかかわらずBGMは再生しません。 Operaブラウザを終了すると、「データ再生音」（119ページ）で設定した音量に戻ります。</p>						
<p>9 オートリダイレクト</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>自動的にWebページを更新（リフレッシュ）／移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ／リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。</p>						

0 ユーザーエージェント お買い上げ時： 「WILLCOM」	▶ 1 「WILLCOM」 または 2 「Opera」 ユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。 表示モードを「ケータイモード」以外に設定しているときに変更できません（「表示モード」81ページ）。 Webページが正しく表示されなかったときに、ユーザーエージェントを切り替えると、正しく表示される場合があります。
* JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては 1 「ON」 に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。

*：データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、表示されません。



- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

● ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面表示の設定をする（コンテンツ情報通知） 機能番号97

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面を、定期的に待受画面に表示するかどうかを設定します。

**お買い上げ時：
「通知しない」**

待受画面で **9** ▶ **7** ▶ **1 「通知する」** または **2 「通知しない」**



- 「通知する」に設定しても、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が表示されない場合があります。



- オンラインサインアップを行っていない場合は、オンラインサインアップを行うための画面が表示されます。
- 「通知する」に設定すると、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が定期的に待受画面に表示されます。ポータルサイトへアクセスする場合は、コンテンツ紹介画面が表示されているときに以下の操作を行います。
待受画面で **【接続】** ▶ **「接続する」**
- あんしんロックの「ブックマークからの接続に限定」が「する」に設定されていても、「コンテンツ情報通知」を「通知する」に設定しているときはポータルサイトのコンテンツを紹介する画面は表示されます。

●●Operaブラウザの環境設定／ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面表示の設定をする（コンテンツ情報通知）

●ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからインターネットに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

● ご注意

- 別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。
- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定）

機能番号93

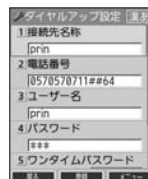
ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

1

2 「接続先1」、 「接続先2」、または 「CLUB AIR-EDGE」

ダイヤルアップ
設定画面



以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。	
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）	
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角で64文字まで）。	
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。	
ワンタイムパスワード*1	▶ <input type="checkbox"/> 1 「ON」 または <input type="checkbox"/> 2 「OFF」	
お買い上げ時： 「OFF」	ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。	
分計発信	▶ <input type="checkbox"/> 1 「ON」 または <input type="checkbox"/> 2 「OFF」	
お買い上げ時： 「OFF」	分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。	
詳細設定*1	<input type="checkbox"/> IPアドレス自動取得	<input type="checkbox"/> ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時： 「ON」	<input type="checkbox"/> OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	<input type="checkbox"/> IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を <input type="checkbox"/> 2 「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。
	<input type="checkbox"/> DNS自動取得	<input type="checkbox"/> ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時： 「ON」	<input type="checkbox"/> OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
<input type="checkbox"/> プライマリDNS	「DNS自動取得」を <input type="checkbox"/> 2 「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。	
<input type="checkbox"/> セカンダリDNS	「DNS自動取得」を <input type="checkbox"/> 2 「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。	

プロキシ設定*1	<input type="checkbox"/> プロキシ利用	◆ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input type="checkbox"/> 「OFF」
	お買い上げ時： 「OFF」	プロバイダーに接続する場合に、プロキシサーバーを利用するかどうかを設定します。
	<input type="checkbox"/> プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を <input type="checkbox"/> 「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角で64文字まで）。
	<input type="checkbox"/> プロキシポート番号	「プロキシ利用」を <input type="checkbox"/> 「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	<input type="checkbox"/> プロキシ認証	◆ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input type="checkbox"/> 「OFF」
	お買い上げ時： 「OFF」	「プロキシ利用」を <input type="checkbox"/> 「ON」にした場合、プロキシ認証が必要なときに <input type="checkbox"/> 「ON」に設定します。
ヘルプ*2	<input type="checkbox"/> プロキシID	「プロキシ認証」を <input type="checkbox"/> 「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角で64文字まで）。
	<input type="checkbox"/> プロキシパスワード	「プロキシ認証」を <input type="checkbox"/> 「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角で128文字まで）。
	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）」を作成して送信する）54ページ）。

*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示/選択できます。

*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号/Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、 【登録】 または 【登録】



- 「接続先名称」を設定している場合、手順2で接続先がその名称で表示されます。
- 手順2で 「CLUB AIR-EDGE」を選択時に設定できる項目は、「分計発信」のみです。

カメラの使いかた

● カメラ撮影の準備をする

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した静止画は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。また、画像を合成したり、鏡として使用したりすることもできます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

● 待受画面で ● **Ⓞ**を押す

以下の項目から選択します。

1 フォト撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」98ページ）。 起動するカメラのモード（インカメラ／アウトカメラ）は、「フォト設定」の「カメラ起動設定」で設定したカメラのモードで起動します。 待受画面で Ⓞ を長く（1秒以上）押しでもフォト撮影を起動することができます。	
2 どこでもコラージュ	背景画像（アウトカメラで撮影した静止画／データフォルダの画像データ）にインカメラで撮影した自分の静止画を合成することができます（「画像にインカメラで撮影した自分の静止画を合成する」104ページ）。	
3 鏡モード	鏡として利用できます（「鏡として使う」165ページ）。	
4 パシャ文字カード	撮影した静止画やデータフォルダの画像データに、文字などを読み取って貼り付けることができます（「画像に手書き文字などを貼り付ける」106ページ）。	
5 画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。	
6 フォト設定	2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。
	3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール [®] を使って静止画を送る」103ページ）。
	4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	◆ 1 ～ 4 （シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に Ⓞ 【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。
	5 セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	◆ 1 「ON」または 2 「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。
6 カメラ起動設定 お買い上げ時： 「前回起動のカメラ」	◆ 1 「常にアウトカメラ」、 2 「常にインカメラ」、または 3 「前回起動のカメラ」 「フォト撮影」で起動するカメラのモードを設定します。 「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。	

● ご注意

● あんしんロックの「カメラの使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、カメラ機能を利用することができません。

撮影前のご注意

- ・ レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
- ・ 本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した静止画が劣化することがあります。
- ・ レンズに指紋や油脂がつくと、画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- ・ カメラは非常に精度の高い技術で作られています。場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

- ・ 撮影の際は、インカメラモード時：約30cm以上／アウトカメラモード時：約40cm以上、被写体から離れてください。
- ・ 暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影を行ってください。
- ・ 撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりと持ち、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーで撮影する」99ページ）。
- ・ レンズに指やハンドストラップなどがつかないように撮影してください。
- ・ マナーモード設定中も、シャッター音が鳴ります。
- ・ セルフタイマー音設定を「ON」に設定すると、マナーモード設定中もセルフタイマー音が鳴ります。

その他のご注意

- ・ カメラで撮影した静止画は、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で静止画が変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ モニター画面で約3分間操作しないと、モニター画面を終了します。

フォト撮影のモニター画面／プレビュー画面について

- ・フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。
- ・モニター画面で静止画を撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、撮影した静止画の保存や、撮速メールの送信が行えます。



アイコン	説明	
	フォト撮影 (96ページ)	
	撮影モード (98、100ページ)	
AUTO 撮影シーン設定 (100ページ)	AUTO	オート
	蛍光灯	蛍光灯
	太陽光	太陽光
	白熱灯	白熱灯
	ナイトモード (100ページ)	
Nor / Fine *1	フォト画質 (98、100ページ)	
*2	セルフタイマー (99ページ)	
*1	横撮りする場合の、カメラの向き	

*1: 撮影モードが「VGA」の場合のみ表示されます。

*2: モニター画面でのみ表示されます。



- フォト撮影の撮影モードが「壁紙」、「VGA」の場合は、モニター画面／プレビュー画面で **[0]** を押すと、全画面表示に切り替わります。通常の表示に戻すには、全画面表示中に **[0]** を押します。

全画面表示



●カメラ撮影の準備をする

フォト撮影のモード (インカメラ／アウトカメラ) について

- ・フォト撮影のモードは、インカメラを使った撮影とアウトカメラを使った撮影があります。はじめてカメラを起動するときは、インカメラで起動します。
- ・モニター画面では、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。

●モニター画面で **Ⓜ** **[インカメラ]** / **[アウトカメラ]** を押す



- 撮影中はモニター画面で **Ⓜ** を押すと、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。

インカメラでの撮影について

- ・インカメラでの撮影では、モニター画面 (撮影前の画像) とプレビュー画面 (撮影後の画像) で表示が左右反転されます。



撮影モード／フォト画質設定について

- ・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。撮影モードにより静止画の容量は異なります。
- ・撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」(100ページ)をご参照ください。
- ・Eメールには約700KBまでの静止画を添付できます。

撮影モード	フォト画質	容量	特長
アイコン：76×57	—	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。
ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話へのEメール送信に適しています。
壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンなどの大きな画面で見ることができます。
	Normal ノーマル	約80KB以下	
	Fine ファイン	約150KB以下	

撮影モードを「VGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長
メール	メール送信に適した画質
ノーマル	標準的な画質
ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）

お知らせ

- 撮影モードを「VGA」に設定した場合、モニター画面に「」が表示されます。「VGA」で横撮りするとき、アイコンの向きが「」になるように本機の向きを調整してください。
- フレームやスタンプなどで装飾した場合は、上記の容量よりも大きくなる場合があります。

●撮影する

撮影する

カメラのフォト撮影（96ページ）で静止画を撮影します。

●モニター画面で ● **【撮影】** ▶ **プレビュー画面を確認し**、● **【保存】**

- **【撮影】** を押すとシャッター音が鳴り、撮影した静止画がプレビュー画面に表示されます。
- プレビュー画面で● **【保存】** を押すと、撮影した静止画が保存され、モニター画面に戻ります。撮影し直す場合はプレビュー画面で **【戻る】** を押した後、**【はい】** を押すとモニター画面に戻ります。

ご注意

- **【撮影】** の代わりに **□**（サイドキー）を押しても撮影できます。
- 撮影時にシャッター音を鳴らさないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとモニター画面を終了します。

お知らせ

- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
プレビュー画面で● **【メニュー】** ▶ **□** **「振り直し」** ▶ **□** **「はい」**
- 撮影直後に着信などによって保存できなかった場合も、撮影済みの静止画は一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると確認画面が表示されます。**□** **「はい」** を押すと、一時保存された静止画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
- 撮影した静止画はデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
アイコン	「アイコンフォルダ」	YYMMDD_hhmmXXX.kico	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
ケータイ 壁紙	「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmmXXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
VGA	「フォトフォルダ」	K334XXXX.JPG	X：0001～9999の通し番号

■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「アイコン」、[VGA] に設定中は、ズーム機能を使用できません。

モニター画面で を押す



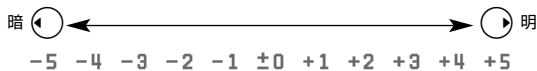
ズーム機能は以下のように設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	4倍	16段階
壁紙	2倍	16段階

■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で を押す



セルフタイマーで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影できます。

モニター画面で 【メニュー】 ▶ **6** 【セルフタイマー】 ▶ 【開始】 ▶ 約10秒後、撮影 ▶

撮影されたプレビュー画面を確認し、 【保存】

【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。ディスプレイに残り秒数が表示されます。また、「セルフタイマー音設定」（96、101ページ）を「ON」に設定すると、カウントダウンを音でお知らせします。

ご注意

● カウントダウン開始前またはカウントダウン中に、 【中止】または を押すとモニター画面に戻り、セルフタイマーを中止します。カウントダウン中に 【撮影】を押すと、カウントを中断して通常の撮影を行います。

お知らせ

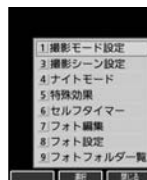
- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- フォト撮影でセルフタイマーを設定したときのシャッター音は、設定にかかわらず「カシャ」となります。
- 「セルフタイマー音設定」（96、101ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

● モニター画面のメニューを使う

フォト撮影（96ページ）での撮影前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で **Ⓞ** **【メニュー】**を押す

モニター画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

<p>1 撮影モード設定</p> <p>お買い上げ時： 「壁紙：240×320」</p>	<p>Ⓛ 1 「アイコン：76×57」、2 「ケータイ：120×160」、3 「壁紙：240×320」、または 4 「VGA：640×480」</p> <p>撮影モードを設定します（96ページ）。 モニター画面でⓄを押しても撮影モードを切り替えることができます。</p>	
<p>2 フォト画質設定*1</p> <p>お買い上げ時： 「ノーマル」</p>	<p>Ⓛ 1 「メール」、2 「ノーマル」、または 3 「ファイン」</p> <p>撮影モードを「VGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（96ページ）。</p>	
<p>3 撮影シーン設定*2</p> <p>お買い上げ時： 「オート」</p>	<p>Ⓛ 1 「オート」、2 「蛍光灯」、3 「太陽光」、または 4 「白熱灯」</p> <p>撮影する静止画の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>4 ナイトモード／ ナイトモード解除</p> <p>お買い上げ時： 「ナイトモード解除」</p>	<p>夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。 カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>5 特殊効果</p> <p>お買い上げ時： 「特殊効果なし」</p>	<p>Ⓛ 1 「セピア」、2 「モノクロ」、または 3 「特殊効果なし」</p> <p>撮影する静止画に特殊効果を設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>6 セルフタイマー</p>	<p>セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影する」99ページ）。 撮影した静止画を保存後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>7 フォト編集*3*4</p>	<p>3 フレーム</p>	<p>1 Ⓞでフレームを選択し、Ⓞ【再生】 2 フレームを確認し、Ⓞ【OK】</p> <p>静止画に貼り付けたいフレームを設定します。 撮影モードと同じサイズのフレームを貼り付けることができます。 フレームの選択画面でⓄ【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。また、フレームがすでに設定されている場合は、選択画面でⓄ【解除】を押すと、フレームを解除することができます。 フレーム再生中にⓄ【前へ】／Ⓞ【次へ】を押すと、前／次のフレームを確認できます。</p>
<p>5 元に戻す</p>	<p>Ⓛ 1 「はい」を押す</p> <p>フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。</p>	

8 フォト設定	1 日付スタンプ設定*5 お買い上げ時： 「表示なし」	1 日付 2 時間 3 日付+時間 4 表示なし	1 ④で日付や時間が表示される位置を調節する 2 ⑥【文字色】を繰り返し押し、文字色を選択する 3 ⑦【選択】を押す 日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。 日付スタンプを表示しません。
	2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。	
	3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。	
	4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	▶ 1 ～ 4 （シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に⑥【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。	
	5 セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。	
	6 カメラ起動設定 お買い上げ時： 「前回起動のカメラ」	▶ 1 「常にアウトカメラ」、 2 「常にインカメラ」、または 3 「前回起動のカメラ」 「フォト撮影」（96ページ）で起動するカメラのモードを設定します。「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」（96ページ）でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。	
9 フォトフォルダ一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。*6		

*1：撮影モードを「VGA」に設定中のみ表示されます。

*2：「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。

*3：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」に設定中のみ表示されます。

*4：「特殊効果」が設定されているときは、表示されません。

*5：撮影モードを「アイコン」、「VGA」に設定中は選択できません。

*6：「640×480」より大きいサイズの画像やメモリの状況によっては再生できません。



- 撮影モード設定／フォト画質設定／撮影シーン設定／ナイトモード／セルフタイマーを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（97ページ）。
- シャッター音量およびセルフタイマー音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● プレビュー画面のメニューを使う

フォト撮影（96ページ）で撮影した静止画の編集などが行えます。

プレビュー画面で **ⓐ** **【メニュー】** を押す

プレビュー画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

1 繰り返す	▶ 1 【はい】 を押す 撮影し直します。									
4 Eメールへ添付	静止画を添付したEメールを新規作成します（Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する）54ページ）。静止画は自動的にデータフォルダに保存されます。									
5 スケジュールへ登録	静止画をスケジュールに登録します（「スケジュールを登録／編集／確認する」130ページ）。静止画は自動的にデータフォルダに保存されます。									
6 フォト設定	1 日付スタンプ設定*1 お買い上げ時： 「表示なし」	<table border="1"> <tr> <td>1 日付</td> <td>1 ⓐで日付や時間が表示される位置を調節する</td> </tr> <tr> <td>2 時間</td> <td>2 ⓐ 【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する</td> </tr> <tr> <td>3 日付+時間</td> <td>3 ○ 【OK】 を押す</td> </tr> <tr> <td>4 表示なし</td> <td>日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。</td> </tr> </table>	1 日付	1 ⓐで日付や時間が表示される位置を調節する	2 時間	2 ⓐ 【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する	3 日付+時間	3 ○ 【OK】 を押す	4 表示なし	日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
	1 日付	1 ⓐで日付や時間が表示される位置を調節する								
	2 時間	2 ⓐ 【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する								
3 日付+時間	3 ○ 【OK】 を押す									
4 表示なし	日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。									
2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。									
3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。									
7 フォト編集*2	1 テキスト入力	<p>1 テキストを入力し、○ 【確定】 2 ⓐでテキストを貼り付ける位置を調節する 3 ⓐ 【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ⓐ 【フォント】 を繰り返し押して、文字フォントを選択する 5 ○ 【OK】 を押す</p> <p>文字（テキスト）に色（9色）を付けたり、フォント（2種類）を選択して、静止画に貼り付けます（改行不可）。上記の操作を繰り返すと、複数のテキストを入力できます。</p>								
	2 画像調整	<table border="1"> <tr> <td>1 明るさ</td> <td>▶ ⓐ 【暗く】 / ⓐ 【明るく】 で調整し、○ 【OK】 静止画の明るさを11段階で調整します。</td> </tr> <tr> <td>2 ソフト／シャープネス</td> <td>▶ ⓐ 【ソフト】 / ⓐ 【シャープ】 で調整し、○ 【OK】 静止画の輪郭を11段階で調整します。</td> </tr> </table>	1 明るさ	▶ ⓐ 【暗く】 / ⓐ 【明るく】 で調整し、○ 【OK】 静止画の明るさを11段階で調整します。	2 ソフト／シャープネス	▶ ⓐ 【ソフト】 / ⓐ 【シャープ】 で調整し、○ 【OK】 静止画の輪郭を11段階で調整します。				
	1 明るさ	▶ ⓐ 【暗く】 / ⓐ 【明るく】 で調整し、○ 【OK】 静止画の明るさを11段階で調整します。								
	2 ソフト／シャープネス	▶ ⓐ 【ソフト】 / ⓐ 【シャープ】 で調整し、○ 【OK】 静止画の輪郭を11段階で調整します。								
	3 フレーム*3*4	<p>1 ⓐでフレームを選択し、○ 【再生】 2 フレームを確認し、○ 【OK】</p> <p>静止画に貼り付けたいフレームを設定します。撮影モードと同じサイズのフレームを貼り付けることができます。フレームの選択画面でⓐ 【切替】 を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。また、フレームがすでに設定されている場合は、選択画面でⓐ 【解除】 を押すと、フレームを解除することができます。フレーム再生中にⓐ 【前へ】 / ⓐ 【次へ】 を押すと、前／次のフレームを確認できます。</p>								
4 スタンプ	<p>1 スタンプを選択し、○ 【選択】 2 ⓐでスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ○ 【貼り付け】 を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す 5 ⓐ 【確定】 を押す</p> <p>静止画に貼り付けたいスタンプを設定します。スタンプの選択画面でⓐ 【切替】 を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。スタンプ貼り付け中にⓐ 【スタンプ切替】 を押すと、スタンプ選択画面に戻ります。</p>									
5 元に戻す	▶ 1 【はい】 を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。									

8 画像変換*2	1 回転	▶ Ⓜ 【左に90°】／ Ⓜ 【右に90°】で回転し、 Ⓜ 【保存】 静止画を左または右に90°回転します。
	2 縮小変換（携帯モード）*5	▶ 静止画を確認し、 Ⓜ 【保存】 「壁紙」で撮影した静止画を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換します。
9 フォトフォルダ一覧 データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。*6		

- *1：撮影モードが「アイコン」、「VGA」の場合は選択できません。
 *2：撮影モードが「アイコン」、「VGA」の場合は表示されません。
 *3：「特殊効果」が設定されているときは選択できません。
 *4：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」に設定中のみフレームを貼り付けることができます。
 *5：撮影モードが「壁紙」の場合のみ表示されます。
 *6：「640×480」より大きいサイズの画像やメモリの状況によっては再生できません。



●データフォルダから再生した画像の編集については、「データ再生中のメニューを使う」（111ページ）をご参照ください。

●撮速メール®を使って静止画を送る

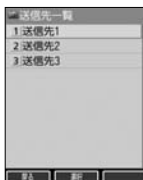
撮速メールは、撮影した静止画を設定した送信先へEメールで簡単に送ることができる機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール®の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■カメラメニューから設定する場合

送信先一覧画面



待受画面で

1 **Ⓜ** ▶ 6 【フォト設定】 ▶ 3 【撮速メール送信先設定】 ▶ 1 ~ 3（登録する送信先を選択）

■モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面のメニューで

1 【フォト設定】を選択し、**Ⓜ**【選択】 ▶ 3 【撮速メール送信先設定】 ▶ 1 ~ 3（登録する送信先を選択）

2 【To 宛先】を選択する

■アドレス帳／送信履歴／プロフィールから引用する場合

Ⓜ【引用】を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、 Ⓜ 【選択】 ▶ Eメールアドレスを選択し、 Ⓜ 【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴を選択し、 Ⓜ 【選択】 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
3 プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、 Ⓜ 【選択】 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

■直接入力する場合

Eメールアドレスを入力する

3 【Sub 件名】、「本文」を入力し、**Ⓜ**【登録】



- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
 - ・「宛先（直接入力）」：半角で64文字まで
 - ・「件名」：全角・半角共に40文字まで
 - ・「本文」：全角・半角共に5000文字まで
- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択し、**Ⓜ**【削除】 ▶ 1 【はい】

●プレビュー画面のメニューを使う／●撮速メール®を使って静止画を送る

撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した静止画はデータフォルダに保存されます。送信したメールは送信済みメールとして送信BOXに保存されます。画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮速メールを送信する場合は、送信先の電話機の画面サイズに合わせた撮影モードで撮影してください。

プレビュー画面で **①**【撮速メール】(▶ **1**~**3** (送信先を選択))*

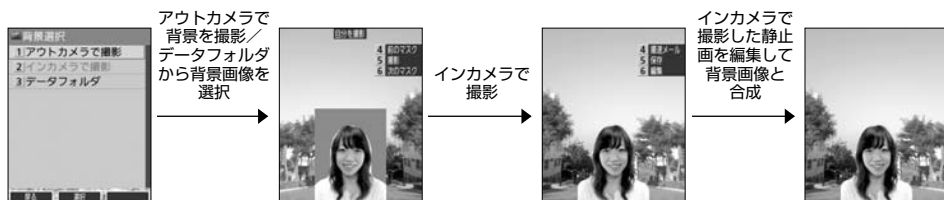
*: 送信先が2件以上登録されている場合に操作します。

Eメール作成画面が表示されます(「Eメール(テキストメール/デコラティブメール)を作成して送信する」54ページ)。撮影した静止画が「添付ファイル」に表示されます。

● 画像にインカメラで撮影した自分の静止画を合成する(どこでもコラージュ™)

背景画像(アウトカメラで撮影した静止画/データフォルダの画像データ)にインカメラで撮影した自分の静止画を編集して合成することができます。作成した画像はデータフォルダに保存されます。

■ どこでもコラージュの操作の流れ



どこでもコラージュ™の画像を作成する

待受画面で

1 **①**▶ **2**【どこでもコラージュ】

以下の項目から選択します。

1 アウトカメラで撮影	▶ ② で画像サイズ(「壁紙: 240×320」/「VGA: 640×480」)を切り替える▶ 5 【撮影】 アウトカメラで背景を撮影します。撮影後、静止画が左右反転します。 ●/□(サイドキー)を押しても撮影することができます。
3 データフォルダ	▶ 背景の画像を選択し、 ② 【選択】 背景の画像を選択します。選択後、画像が左右反転します。 選択できる画像データは、画像サイズが「240×320」または「640×480」のJPEG形式の画像です。

2 インカメラの画像を確認し、以下の項目から選択する

4 前のマスク	被写体を切り抜くためのマスクを選択します。 押すたびに、前のマスクに切り替わります。 マスクは12種類あります。被写体に合わせて変更してください。
5 撮影	インカメラで静止画を撮影します。撮影後、静止画全体が左右反転して元の向きに戻ります。 ●/□(サイドキー)を押しても撮影することができます。
6 次のマスク	被写体を切り抜くためのマスクを選択します。 押すたびに、次のマスクに切り替わります。 マスクは12種類あります。被写体に合わせて変更してください。


自分を撮影画面



マスク

3 撮影した静止画を確認し、**[6]**「編集」

以下の項目から選択します。

	インカメラで撮影した静止画を移動します。
[4] 拡大*	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を拡大します。 拡大／縮小は11段階です。最大まで拡大すると「拡大」の表示が消えます。
[6] 縮小	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を縮小します。 拡大／縮小は11段階です。最大まで縮小すると「縮小」の表示が消えます。
[*] 反時計回り	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を反時計回りで回転します。
[#] 時計回り	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を時計回りで回転します。


*：撮影した画像サイズより大きく拡大することはできません。

4 **[5]**「確定」またはを押す

編集画面を終了します。

■保存する場合

[5] **[5]**「保存」を押す

を押しても保存することができます。

■撮速メールを送信する場合

[5] **[4]**「撮速メール」を押す

撮速メールの送信が行えます（「撮速メール[®]を使って静止画を送る」103ページ）。

ご注意

- 著作権のあるデータはどこでもコラージュの背景に設定できません。
- インカメラで撮影するときに、使用するマスクや撮影状況によっては、きれいに被写体を切り抜けない場合があります。

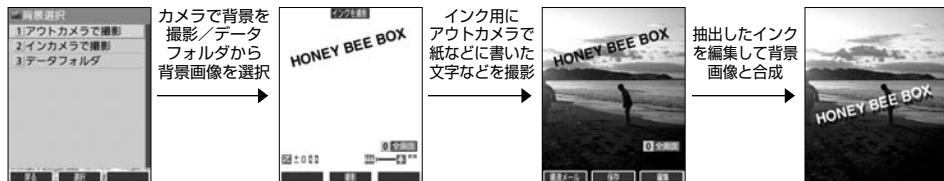
お知らせ

- アウトカメラで「壁紙」での撮影中、インカメラでの撮影中は、ズーム（99ページ）、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
- アウトカメラで「VGA」での撮影中は、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
- どこでもコラージュ作成中は**[0]**を押して全画面表示に切り替えることができます。

● 画像に手書き文字などを貼り付ける (パシャ文字®カード)

画像に手書き文字などを貼り付けることができます。貼り付ける手書き文字などのことを「インク」といいます。作成した画像はデータフォルダに保存されます。

■ パシャ文字カードの操作の流れ



● ご注意

- インクを撮影するときは手書きの文字の色や大きさ、背景などによっては正しく読みとれない場合があります。できるだけ白い紙の上に文字を書いて撮影してください。
- 暗い場所での撮影など、状況によっては正しく読み取れない場合があります。

パシャ文字®カードの画像を作成する

待受画面で

1 [Pasha Text Card]

背景画像を作成するため、以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> アウトカメラで撮影	▶ ● 【撮影】 ▶ 撮影した静止画を確認し、● 【確定】 アウトカメラで背景を撮影します。撮影モードは「壁紙：240×320」になります。 <input type="checkbox"/> (サイドキー) を押しても撮影することができます。
<input type="checkbox"/> インカメラで撮影	▶ ● 【撮影】 ▶ 撮影した静止画を確認し、● 【確定】 インカメラで背景を撮影します。撮影モードは「壁紙：240×320」になります。撮影後、静止画が左右反転します。 <input type="checkbox"/> (サイドキー) を押しても撮影することができます。
<input type="checkbox"/> データフォルダ	▶ 背景の画像を選択し、● 【選択】 背景の画像を選択します。 選択できる画像データは、画像サイズが「240×320」または「640×480」のJPEG形式の画像です。ただし、画像サイズが「640×480」の画像を選択した場合は、「240×320」の画像サイズに縮小されます。

2 アウトカメラでインクにしたい対象物を確認し、● 【撮影】

インクを抽出します。
 (サイドキー) を押しても撮影することができます。

3 撮影したインクを確認し、【編集】

パシャ文字カード
編集画面



























編集バーが表示されます。

【ヘルプ】を押すとアイコンのヘルプが表示されます。

編集バー



以下の項目から選択します。

	1  /  で拡大／縮小する 2  /  で反時計回り／時計回りで回転する 3  で位置を調節する 4  【確定】を押す インクを変形、移動させます。
	▶色を選択し、  【確定】 インクの色を設定します。  （虹色）は撮影したときの色になります。
	▶影の種類を選択し、  【確定】 インクに影を付けます。
	▶  で消したい場所へ消しゴムを移動し、  【ここを消す】▶  でインクの不要な部分を消しゴムで消し、  【消しゴム完了】▶  【確定】 消しゴムでインクの不要な部分を消します。消しゴムで消しているときに  【一つ戻す】を押すと、一つ前の状態に戻ります。 ■消しゴムのサイズを変更する場合 ▶  【消しゴムサイズ】▶  でサイズを選択し、  【確定】 消しゴムのサイズを5段階で設定できます。ただし、消しゴムで消している最中はサイズを変更できません。  【消しゴム完了】（または  【戻る】）を押してから  【消しゴムサイズ】を押してサイズを変更してください。
	インクの変更を元に戻します。

4 【編集完了】を押す

■保存する場合

【保存】を押す

■撮速メールを送信する場合


 【撮速メール】を押す

撮速メールの送信が行えます（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。

 ご注意

●著作権のあるデータはパシャ文字カードの背景に設定できません。

 お知らせ

●インカメラ／アウトカメラでの撮影中は、ズーム（99ページ）、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
●【全画面】と表示されているときは、を押して全画面表示に切り替えることができます。

●画像に手書き文字などを貼り付ける（パシャ文字®カード）

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて

データフォルダには、カメラで撮影した静止画データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどが保存されます。保存したデータは、データフォルダ内のその種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。

データフォルダに保存できる容量は、最大約11Mバイトまでです。データの保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページのデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送、Eメールへの添付ができないものがあります。

● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」(115ページ)をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(115ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- データフォルダの一覧画面で、ファイル名の並び順は、先頭の文字の種類(記号を除く)により「半角数字→半角英字→ひらがな→全角カタカナ→漢字→絵文字→全角数字→全角英字→半角カタカナ」の順に表示されます。
- あんしんロックの「保存データの持出を許可」(153ページ)が「しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているデータを外部へ持ち出すことはできません。




データフォルダの構成

全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
フォト	カメラで撮影した静止画データが保存されます。
画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
アイコン	お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データ、Myボイスメモで録音したデータが保存されます。
インターネット	インターネットのWebページが保存されます。
名刺/予定	アドレス帳(vCard)やカレンダー(vCalendar)のデータが保存されます。
テンプレート	デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
フレーム	画像に貼り付けるフレームが保存されます。
スタンプ	画像に貼り付けるスタンプが保存されます。
その他	上記以外のデータが保存されます。

データフォルダ画面



保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト	撮影した静止画		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
画像	画像 (撮影した静止画以外)		.bmp、.jpeg、.jpg、 .gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
アイコン	アイコン画像		.kico	お気に入りメニュー
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音、スケジュールアラーム、TODOアラーム
			.dxx (feelsound)	
			.kmv (Myボイスメモ)	—
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、 .xhtm、.xht、.xml、 .wml、.shtml	—
名刺/予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODO
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート		.whm	—
フレーム	フレーム		.kcfm	—
スタンプ	スタンプ		.kstp	—
その他	テキスト		.txt	—
	Java™アプリ		.jad、.jar	Java™アプリ
	辞書データ		.dic	オプション辞書登録
	種別不明なデータ		上記以外のファイル	—

● ご注意

- 著作権のあるデータはEメールへの添付や編集、赤外線での送信、パソコンへのコピーなどができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（64和音以外は保存のみ可）。64和音以外のファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● お知らせ

- 再生できるデータ容量は最大1Mバイトです。
- フレームはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「120×160」または「240×320」のPNG/GIF形式で作成し、拡張子を「.kcfm」に変更してください。作成したフレームは、本機に保存してご使用ください。
- スタンプはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「240×320」以下のPNG形式で作成し、拡張子を「.kstp」に変更してください。作成したスタンプは、本機に保存してご使用ください。

● データを再生する

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ [1]~[9]、[0]、[*] (フォルダを選択) ▶ データを選択し、● 【再生】



● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、⊕で表示位置を移動できます。また、● 【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「1280×1024」まで表示できます。

再生中の操作について

■「フォト」、「画像」、「アイコン」、「フレーム」、「スタンプ」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

[0]	原寸で表示／縮小して表示
●	全画面表示への切り替え
⊕	表示位置の調節
⊖ / ⊕	前／次の画像を表示

■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

●	停止／再生
⊕ / ⊖	音量を上げる／下げる
⊖ / ⊕	前／次のメロディ、または音声の再生

■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細表示画面として表示されます（「アドレス帳データを呼び出す」47ページ）。



















■「予定」データの場合は、スケジュール詳細表示画面またはTODO詳細表示画面として表示されます（「スケジュールを確認する」132ページ、「TODOを確認する」134ページ）。

■「テンプレート」データの場合は、デコラティブメールの作成画面として表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。

データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」114ページ）。
 画像編集*	画像へのテキスト入力や、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます（「画像データを編集する」112ページ）。
 ファイル名編集	◆ ファイル名を編集し 、  【確定】 データのファイル名を変更します（括弧子を含めて全角・半角共に40文字まで）。
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
 画像変換	画像の回転や縮小、トリミングをすることができます（「画像データを変換する」113ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	◆  「ON」 または  「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。
 削除	◆  「はい」 を押す データを削除します。
 ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
 発信	◆  または  【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成/ ライトメール作成	Eメールアドレス/電話番号を選択している場合、Eメール/ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ、「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。
赤外線送信	◆ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ◆ 送信完了 データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は表示されません。

ご注意

●ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ;

■ 画像データを編集する

データフォルダに保存されている画像データ／アイコンデータへのテキスト入力、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます。
本機で撮影した静止画は、撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」で撮影したデータを編集できます。

データ再生中のメニューで

1 4 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

1 テキスト入力	1 テキストを入力し、 ⊙ 【確定】 2 ⊕ でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 ⊖ 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 Ⓜ 【フォント】を繰り返し押して、文字フォントを選択する 5 ⊙ 【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けたり、フォント（2種類）を選択して、画像に貼り付けます（改行不可）。	
2 画像調整	1 明るさ	⊕ Ⓜ 【暗く】／ ⊖ Ⓜ 【明るく】で調整し、 ⊙ 【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	2 ソフト／シャープネス	⊕ Ⓜ 【ソフト】／ ⊖ Ⓜ 【シャープ】で調整し、 ⊙ 【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
3 フレーム*1	1 フレームを選択し、 ⊙ 【再生】 2 フレームを確認し、 ⊙ 【OK】 画像にフレームを貼り付けます。 フレームの選択画面で Ⓜ 【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。 フレーム再生中に Ⓜ 【前へ】／ Ⓜ 【次へ】を押すと、前／次のフレームに変更することができます。	
4 スタンプ*2*3	1 スタンプを選択し、 ⊙ 【選択】 2 ⊕ でスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ⊙ 【貼り付け】を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す 5 ⊙ 【確定】を押す 画像にスタンプを貼り付けます。 スタンプの選択画面で Ⓜ 【切替】を押すと、選択画面の表示を切り替えることができます。 スタンプ貼り付け中に Ⓜ 【スタンプ切替】を押すと、スタンプの選択画面に戻ります。	
5 元に戻す	▶ □ 【はい】を押す 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

*1：画像サイズが「120×160」、「240×320」の場合のみフレームを貼り付けることができます。

*2：画像サイズが「240×320」以下の場合のみスタンプを貼り付けることができます。

*3：アイコンデータは選択できません。

■ 繰り返し編集する場合

データを編集した後、**Ⓜ**【メニュー】▶ **4** 「画像編集」

2 データを編集した後、**⊙**【保存】▶ ファイル名を入力し、**⊙**【確定】

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。アイコンデータを編集した場合は、「アイコンフォルダ」に保存されず。

🔍 ご注意

● 著作権のあるデータは、編集することはできません。

📌 お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。

● データの編集後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。

- ・ 「テキスト入力」で編集したデータ : _t
- ・ 「明るさ」で編集したデータ : _b
- ・ 「ソフト／シャープネス」で編集したデータ : _a
- ・ 「フレーム」で編集したデータ : _f
- ・ 「スタンプ」で編集したデータ : _cmp

■ 画像データを変換する

データフォルダに保存されている画像データを変換（回転／縮小変換／トリミング）することができます。アイコンデータは変換できません。

データ再生中のメニューで

1 7 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

1 回転*1	▶ Ⓞ【左に90°】／Ⓞ【右に90°】で回転し、Ⓞ【OK】 画像を左または右に90°に回転します。
2 縮小変換	画像を縦横それぞれ1/2に縮小変換します。
3 トリミング*2	▶ 1 「メニューアイコン」、2 「ケータイ」、または3 「壁紙」▶ Ⓞでトリミング枠を移動し、Ⓞ 画像の一部をトリミング（切り抜き）します。

*1：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は選択できません。

*2：画像サイズが「76×57」以下、または「1280×960」より大きい場合は選択できません。

■ 繰り返し変換する場合

データを変換した後、Ⓞ【メニュー】▶ 7 「画像変換」

2 データを変換した後、Ⓞ【保存】▶ ファイル名を入力し、Ⓞ【確定】

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。1 「メニューアイコン」でトリミングしたデータは「アイコンフォルダ」に保存されます。

🔔 ご注意

●著作権のあるデータは、変換することはできません。

🔔 お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
- データの変換後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・「回転」で変換したデータ :_r
 - ・「縮小変換」で変換したデータ :_s
 - ・「トリミング」で変換したデータ :_tr（メニューアイコンの場合は、_i）
- データ再生中に0 「原寸表示」／「縮小表示」と表示されるデータでは、表示方法によりトリミングできるサイズが異なります。

● データを登録する

データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に登録できます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

1 「データフォルダ」を選択し、 【選択】 ~ 、、 (フォルダを選択) データを選択

■ 名刺／予定データの場合

2 【メニュー】 「登録」

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	51ページ
予定	スケジュール	スケジュール	135ページ
	TODO	TODO	

■ オプション辞書ファイル（その他データ）の場合

2 オプション辞書のファイルを選択し、 【登録】 「はい」

上記手順を行うと、オプション辞書が登録されます。

オプション辞書については、「辞書データを登録／解除する」(43ページ) をご参照ください。

■ Jadファイル（その他データ）の場合

2 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、 【登録】 「はい」

上記手順を行うと、アプリケーション（Java™アプリ）がインストールされます。

Java™アプリについては、「Java™アプリについて」(172ページ) をご参照ください。

■ フォト／画像／サウンドデータの場合

2 【メニュー】 「登録」

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
フォト／画像	壁紙	120ページ
	音声発信画面	
	アドレス帳画像	45ページ
	音声着信画面	120ページ
サウンド	音声着信音	116ページ
	ライトメール受信音	117ページ
	Eメール受信音	



● 登録したデータを解除／削除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で **①** ▶ **「データフォルダ」** を選択し、**②** **「選択」** ▶ **①** ~ **⑨**、**⑩**、**⑪** (フォルダを選択) ▶ **データ** を選択 ▶ **⑫** **「メニュー」**

以下の項目から選択します。表示される内容や選択できる項目は、選択するデータにより異なります。

① 登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」114ページ)。	
⑤ ファイル名編集	▶ 「ファイル名を編集し、② 【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで)。	
⑥ Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します (「Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する」54ページ)。	
⑧ 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
⑨ 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ ① 「ON」 または ② 「OFF」 画像 (GIFアニメ) やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。	
⑩ 設定	① 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。
	② 表示切替 お買い上げ時： 「ON」	▶ ① 「ON」 または ② 「OFF」 画像データなどの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
⑪ 削除	▶ ① 「1件」、② 「選択」、または③ 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」115ページ)。	
⑫ ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します (「お気に入りメニューを設定する」23ページ)。	
⑬ 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 データフォルダのデータを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」178ページ)。	

● ご注意

- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? * | , ;

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

データフォルダ画面で **削除したいデータ** を選択 ▶ **⑫** **「メニュー」** ▶ **⑪** **「削除」**

以下の項目から選択します。

① 1件	選択したデータを1件削除します (「各機能の情報を削除する」171ページ)。
② 選択	複数のデータを選択して削除します (「各機能の情報を削除する」171ページ)。
③ フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します (「各機能の情報を削除する」171ページ)。

● ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとする、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
① **「はい」** を押すと、他の機能での登録が解除され、データが削除されます。